



にしごう

広報にしごう第221号
平成元年5月1日

VOL. 5

■人口のうごき 人口15,645人(-6) 男7,881人(-16) 女7,764人(+10) 世帯数3,804戸(-7) 4月1日現在()は対前月比

さわやか高原に "キョロロン村"



おもな内容

	ページ
昭和163年の主な完成事業……………	2～3
待望の"キョロロン村"が完成……………	4
工業統計調査の広報用 ポスター募集……………	5
日常の税の悩みを解決……………	6
健康アラカルト……………	7
西郷村の百年……………	8～9
おしらせ……………	10

写真：家族旅行村(キョロロン村)竣工式から……………(新甲子)

②川谷小中学校 2 級防音建築工事



①鉄筋コンクリート 2 階建 面積=1,109.8㎡
②133,000千円 ※簡易保険還元融資施設

①追原地区水道施設工事



①容量=430㎡ 水深=5m 外径=10.9m
②30,000千円

完成

主な事業

写真の説明

- ①～⑩工事名ならびに工事施工位置
- ①工事の概要
- ②総事業費

④追原コミュニティ建設工事



①鉄骨造平家建 1 棟 面積=203.71㎡
②28,000千円
※簡易保険還元融資施設

③シナシ川改修事業

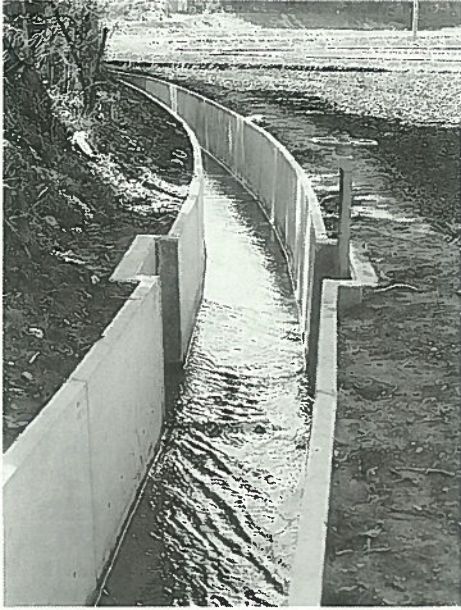


①水路工延長=519.4m ②37,038千円

(単位：千円)

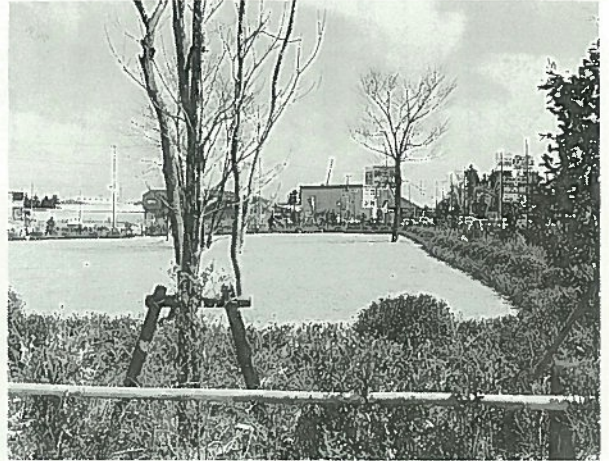
	工 事 名	工 事 の 概 要	総事業費
⑦	家族旅行村(キョロロン村)整備事業	ピクニック、緑地、キャンプ場、水処理施設ほか	1,573,279
⑧	村民プール建設工事	ステンレスプール 長さ=25m 巾=15m } 1基	77,000
⑨	公共下水道事業	延長=215m	30,474
⑩	原中墓地拡張事業	4.5㎡/1区画×304区画	56,629

⑥ 滝ノ尻地区排水路工事



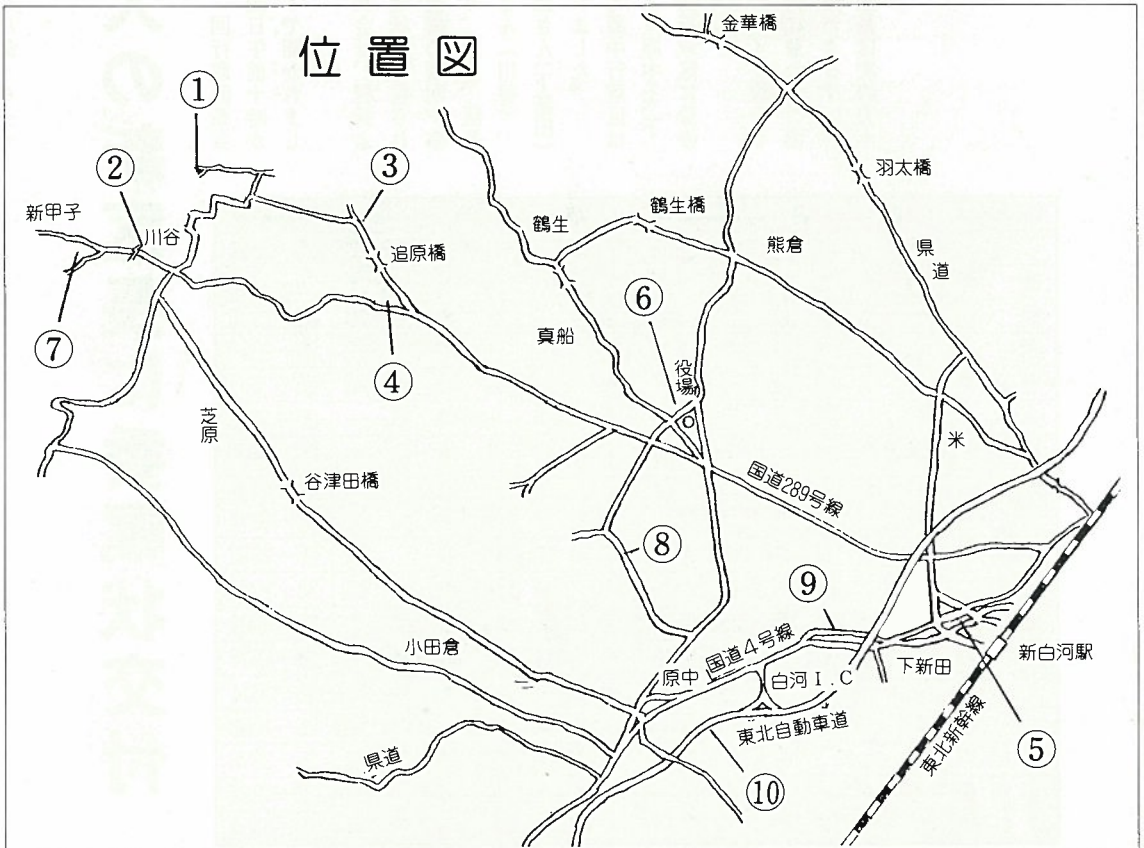
① 排水溝延長 = 1,619m ② 45,200千円

⑤ 白河西郷西土地区画整理事業



① 道路改良 = 548m 道路舗装 = 995m (巾員 = 6m)
植栽 (2.3.4号公園) ② 78,715千円

昭和63年度の



ゆとりこそ 無事故につながる 道しるべ

待望のキヨロロン村

が完成

昭和六十一年から国庫の補助を受け、新甲子温泉地区に建設が進められて来た一大観光レクリエーション施設「家族旅行村」(愛称「キヨロロン村」)が、このほど完成し、その竣工式が快晴に恵まれた四月二十日午前十一時から当地内で行われました。キヨロロン村は新甲子温泉入口の国道二八九号線沿に広がる約三十Haの敷地に、補助、村単独、第三セクター事業合わせて約十六億円(うち三億二千二百万円は厚生年金、国民年金の還元融資を受けた)を投じてスポーツ、レクリエーションなどに整備したものです。施設もシンボルトワー、レストハウス、百人収容の温泉付きコテージ、キャンプ



▲大勢の招待客でにぎわったキヨロロン村

場、波乗りプール、全天候型テニスコート、山の斜面を利用したドキドキスライダー、ミニバイク、バッテリーカーのあるグルグルランドなど魅力あふれるものがそろっています。竣工式には建設関係者、招待客など約三百人が出席し、鈴木

村長、友田副知事、小川東北運輸局長らの手によってテープカットされ、同時に風船や花火も

36人の新区長に委嘱状交付

平成元年度第一回行政区長会が、去る四月十四日午前十時から村文化センターで開かれました。

初会合の新区長会は、村長より三十六人に委嘱状が交付され、村側から役場の機構の説明や事務連絡などがあり、席上、区長会長に菊池重助さん(川谷)、副会長に佐藤一己さん(下新田)がそれぞれ選ばれました。

なお、今年から原中行政区は世帯数の増加により原中上、下、上野原上、下の四行政区に分かれました。今後は行政とのパイプ役として保健委員も同時に兼ね、ご協力、活躍していただきます。今年度の行政区長は次の方々です。

一斉に打ち上げられるなど、完成を盛大に祝いました。

行政区	氏名	電話番号	行政区	氏名	電話番号
米	相山 稔	25-0453	山下	鈴木 福男	25-2802
長坂	飯村 義久	25-1627	牧場	尾股 三智夫	25-1443
柏野	金澤 宏	25-0369	原中下	菊地 勇三郎	25-2545
赤渕	大高 久	25-2616	原中上	皆川 勇	25-0656
下羽太	伊東 貞雄	25-0635	上野原下	菊地 勇三郎	25-2545
中久保	青山 武男	25-2640	上野原上	小野崎 敬一	25-1061
上羽太	海老名 武雄	25-0308	大平	菊地 金治	25-3860
虫笠	大高 忠一	25-1732	黒川	岩鍋 正明	25-3643
真名子	堀内 鶴吉	25-1841	一の又	柳沼 光男	25-1574
熊倉	遠藤 豊次	25-0313	芝原	佐藤 宝	25-1332
鶴生	高久 時次	25-0734	川谷	菊池 重助	25-1703
追原	野村 信男	25-0534	伯母沢	村上 喜市	25-0581
真船	真船 正義	25-0748	黒森	岩坂 歳一	25-1535
上折口原	遠藤 栄次	25-0863	甲子	鈴木 啓男	36-2011
下折口原	新田 久男	25-1862	椀窪住宅	木立 邦博	25-1898
岡の原	武井 保	25-1207	折口原住宅	石井 久治	25-3078
下新田	佐藤 一己	22-6636	雇用促進住宅	相笠 茂	22-7885
上新田	桜井 健次	25-2511	岩下団地	安田 幸雄	22-5352

工業統計調査の

募集 広報用ポスター

1、応募資格

特に制限はありません。

2、応募作品の内容

(1) 応募作品は、製造業を営む事業所の工業統計調査に対する理解を深め、その協力が得られる内容のもので、未発表のものとなります。

3、応募期間

(2) ポスターの規格

(7) 用紙の大きさは縦平九cm、横平二cm (日本工業規格A二版)

4、応募方法

(4) 使用する色は四色以内とします (白色は一色と数えます)。

(ウ) 図案には、「通商産業省」「工業統計調査」「平成元年三月三日」の文字を必ず

昭和三十二年三月三日の文字を必ず

統計調査結果だより

昭和六十三年六月一日現在で行われた商業統計調査結果と前回 (昭和六十年) 調査結果と比較すると、卸・小売業共従業者数は増えているが、小売業の年

ず入れてください。

(エ) 写真は使用しないでください。

(オ) 応募するポスターの裏面には、「住所、氏名、職業 (学生の場合は学校名、学年)」を必ず明記してください。

平成元年五月十日から六月三日 (当日消印有効) までとします。

作品は、応募者の居住する都道府県の工業統計調査担当部署又は、通商産業大臣官房調査統計部工業統計課 (〒100 東京都千代田区霞が関一―三―一) まで送付するか、御持参ください。

間販売額は五、九四七万円減額で五・九%減少、卸売業は四二一、五〇七万円増の六三・八%増加という結果が出ました。

商業統計調査結果

調査区分	小 売 業			卸 売 業		
	60年	63年	比 率	60年	63年	比 率
商 店 数	120 件	116 件	△ 3.4 %	15 件	29 件	48.3 %
従 業 者 数	429 人	456 人	5.9 %	104 人	171 人	39.2 %
年間商品販売額	785,619 万円	779,672 万円	△ 0.8 %	239,494 万円	661,001 万円	63.8 %
売 場 面 積	3,957 m ²	4,372 m ²	9.5 %			

優良統計調査員に

表彰状

去る、三月一日、白河合同庁舎において、永年統計調査業務に従事するとともに的確な調査をするなど、ご尽力されている

二名の方が表彰されました。

おめでとございます。今後ますますのご活躍をご期待します。

表彰

・小田倉字山下三二

鈴木 勇

・鶴生字追原一六五―二

野村 信男



野村信男さん



鈴木 勇さん



◎サラリーマンと税

【毎月の源泉徴収】

サラリーマンが毎月給与の支払いを受けるときには、「給与所得の源泉徴収税額表」によって求めた所得税が源泉徴収されることになっています。

【年末調整】

毎月の給料やボーナスが支払われるときに源泉徴収された所得税は、十二月にその年最後の給与の支払いを受けるときに、年間の給与と総額に対する正しい年税額に精算する手続きが必要です。

この精算手続きを「年末調整」と呼んでいます。

詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署 (☎二一七―一一) にお尋ねください。

奥甲子に『ふくしまの水30選』の

標柱設置

このほど奥甲子の剣桂附近に「ふくしまの水30選」の選定を記念した標柱が建てられました。

この標柱は去る昭和六十一年、県主催で実施された、県内に古くから地域の生活と密着した形で保存、継承されている、きれいな泉や滝、清流を今後とも良好な水環境で保存して行くことを目的とした「ふくしまの水30選」に当村の「阿武隈川の源流」が清流の部で認定を受け、これらを基に設置されました。

材質は丸太三本を使用し、中央の柱の太さは未口六十cm、高さ三・六m、右は同じく五十cm、高さ二・七m、左は四十五cm、高さ二・四mある立派なものです。また白い板に赤で「



▲ 剣桂附近に建てられた標柱と案内板

歓迎」の文字が書かれ、標柱を際立てています。

近くには案内板も建てられました。阿武隈川を主流に甲子地区の名所などが細かく描かれており、附近の状況が一目でわかるようになっております。

これらの標柱や案内板は、甲子地区を訪れる人々にとって大いに役立つことと思えます。

タックスアンサーの

積極的な利用を

「パートの収入はいくらまで税金がかからないか」「マイホームを売ったときは、どんな特例があるのだろうか」――。

こうした身近な税金の相談には、タックスアンサーを利用すると便利です。

■ 収録項目は二百七十種

タックスアンサーは、税金の疑問や相談に、コンピュータが回答するシステムです。収録されている項目は、年金と税金について、医療費と税金について、サラリーマンと還付申告についてといった日常生活



にかかわりの深いものを中心。今年二月からは消費税について、「消費税のしくみ」「課税の対象」「納付税額の計算のしかた」など六十二項目が加わり、収録項目は全部で二百七十種類に及んでいます。

「パートの収入はいくらまで税金がかからないか」「マイホームを売ったときは、どんな特例があるのだろうか」――。

こうした身近な税金の相談には、タックスアンサーを利用すると便利です。

■ 利用の仕方

利用方法は、各項目につけられたコード番号を電話で指定するだけで、いたって簡単です。たとえば、「四三七扶養控除」を、プッシュ式電話で聞く場合なら、自分の地域の電話番号にかけ、案内があつたら「四三七」を押すと、解説テープが聞こえてきます。ダイヤル式の電話（および押しボタン式でダイヤル回線の電話）の場合は、コード番号を押すかわりに、案内に従って口で伝えます。プッシュ式・ダイヤ

日常の税の悩みを解決

利用方法は、各項目につけられたコード番号を電話で指定するだけで、いたって簡単です。たとえば、「四三七扶養控除」を、プッシュ式電話で聞く場合なら、自分の地域の電話番号にかけ、案内があつたら「四三七」を押すと、解説テープが聞こえてきます。ダイヤル式の電話（および押しボタン式でダイヤル回線の電話）の場合は、コード番号を押すかわりに、案内に従って口で伝えます。プッシュ式・ダイヤ

ル式とも、一回の電話で最高五つまでのコード番号を指定して聞くことができ、また同じ解説を繰り返して聞くことも可能です。

■ 全国十二の国税局に設置

タックスアンサーは、札幌から沖縄まで、全国十二の国税局に設置されていて、各地域にプッシュ式・ダイヤル式双方の電話番号が設けられています。タックスアンサーの利用時間は、九時から二十四時まで。日曜、祝日、年末年始は休みですが、土曜日は閉庁のときでも利用できます。

■ 詳しくは近くの税務署へ

解説項目のコード番号、地域の電話番号、および詳しい利用方法は一括して「タックスアンサーコード表」に記載されています。

タックスアンサーコード表は、最寄りの税務署の窓口を用意してありますので、ついでの折にお持ち帰りください。

なお、個別的な難しい相談は、全国の国税局と主要都市にある「税務相談室」をご利用ください。

健康アラカルト

毎日いい汗かこう

運動するには、最もよい季節となってきました。運動をする？もうそんな年齢じゃないよ。そう考えるのは早計です。むしろ、年とともに体力が落ちていくからこそ運動が必要で

す。体力の維持増進には、息長く、ほどほどに、が運動の鉄則です。最近では、歩く健康法が見直され、ブームになっています。歩くことなら、誰にでもできます。また自分のペースでできるうえ、足にかかる負担もジョギングの約四分の一ですみ安全です。ただ心得ておきたいのは、漠然と歩いたのでは、運動にならないこと、顔にうっすら汗がにじむ程度のスピードで歩くことが大切です。

ラジオ体操も静かなブームになっていきますが、体操のコツは息を十分に吐きながら行なうこと。息を吐くと、かなだのムダな力が抜け、筋肉がよく伸びて動作が大きくなるため、消費エ

ネルギーもふえます。息を止めたり、力を入れるのは、筋肉が動きにくくなるので逆効果です。衰えは、ふだん気づかない間に内臓にまで及びます。運動を生活の一部に取り入れて、いつまでも体力年令を若く保っていきましょう。



言葉の履歴書

かぶとを脱ぐ

工事現場の作業員、バイクの運転者、スポーツ選手らがかぶるのはヘルメットですが、昔の武士は頭部を守るために鉄製の武具かぶと

（兜・胄）をかぶりしました。かぶとは頭にのせる鉢と、その下に垂らして首を保護する鍔からできていますが、時代によって形に変化があり、美術品として優れたものも少なくありません。現在では、端午の節句に飾る武者人形の「かぶと人形」にその姿をとどめています。

かぶと人形の略称は「かぶと」また、男の子のことを「かぶと」という呼び方もありました。「かぶとを脱ぐ」は、降伏の意志表示として、かぶっていたものを取ることから、論争などで相手に降参する場合に使われます。これに近い表現は、ボクシングで敗北を認めたとときの「タオルを投げる」でしょう。「俗語としての「かぶとをかぶる」は、大きな杯や升に入った酒を一気に飲み干すこと。そのしぐさが似ているからですが、「イッキのみ」と同じく、あまりいい言葉とはいえません。

県政巡回相談が開かれます

相談内容

○県などの仕事に対する要望とか苦情。

○届出・申請などで、手続きがわからないこと。
○生活上のことで、悩んでいることや困っていること。
○青少年健全育成（教育相談）など。

一、日時 平成元年六月十六日（金）午前十時～午後三時。
二、場所 村文化センター
三、相談員 県南行政事務所・県政相談員

役場職員の人事異動

係では村民のみなさんの身近なところで起きた出来事や、話題を誌面に登場させたかと思っています。近くをめずらしい草花が咲いたとか、あるいは家宝にしているもの、コツコツと何かを作っている人など、ユニークな情報がありましたら左記へお寄せください。取材に伺います。役場企画調整課（☎二五一一一一内線三三四）

広報係から

四月一日にて、次のとおり人事異動がありました。（一）内は旧職名です。
課長相当職
▼保健課長 眞船仁一郎（産業課長）▼産業課長 花安紀夫（企画調整課長）▼企画調整課長 近藤英爾（保健課長）
係長相当職
▼保健課保健衛生係長兼村制百年史編さん係長（同保健衛生係長）森下富夫
主 査
▼税務課 金田勝義（建設課）
▼保健課 金田昭二（白河地方広域市町村圏整備組合派遣）▼白河地方広域市町村圏整備組合派遣 鈴木義和（税務課）
新採用（一）は職種
▼保健課 伊藤智子（保母）▼総務課 福井昌子（保母）▼西郷村保育所 古川三重子（保母）▼西郷村保育所 佐藤由美（保母）▼四月二十一日付 熊倉小兼給食センター 菊地秀明（小田倉小）
退職者（三月三十一日付）
桜田慶一 小山スミ 大原フキ。



立村
100
西郷村の百年

明治二十一年、帝國議會において、法律第一号「市制・町村制」が公布された。近代自治制度の出発である。この法律によって西郷村をはじめ数多くの市町村ができるのであるが約一年間の準備期間はあまりにも短かく、各戸長役場では諸書類の整備に大変手間取ったようである。住民票から土地台帳、名寄帳等々、「米村外六ヶ村戸長役場」とか「白河外四ヶ村戸長役場」とか書かれている書類は全て書き換えとなった。

米村外六ヶ村（羽太、長坂、柏野、熊倉、真船、鶴生）の戸長役場は江戸時代の米村組（または山根組、西郷組などの別称もある）の大庄屋の役宅兼子重次宅を間借りしてあった。明治二十年以前は後に西郷村助役となる小針喜助宅に、明治二十年の十二月から二十一年の七月末まではここにあった。

当時の図面は別図のとおりである。出入口の障子戸を開けしきいをまたぐと土間である。その右手の居間が戸長役場である。十九年から戸長に就任している横川時次は毎日に出役している。主に事務を取っているのは明治十二年から米村の戸長を務めている用係の小針喜助、それに士族出身の川崎保之助と佐藤善吉、会計に長けた宮下早夫である。川崎は天保の大凶作の時私財を投じ西郷村民を飢餓から救ったあの川崎弥助の子である。チョンマゲ姿で和装、紋付袴の立である。文机に正座した四人が執務している。腰を低くした住民が戸籍の届け出にやってくる姿は野良着、ワラジをはき、頭にはまだチョンマゲののっかっている。住民はおどろおどろしく話す。

「娘がとなりの柏野村某の息子に決ったものですから」
用係はつつけんどんに聞く、「それで娘の名前は、年は、相手の名は」
手紙が終わると住民は丁寧に礼を言って帰って行く。
明治二十二年西郷村立村直前の戸長役場はこのようではなかったろうか。役人にはまだ江戸

で立村百周年、只今百周年

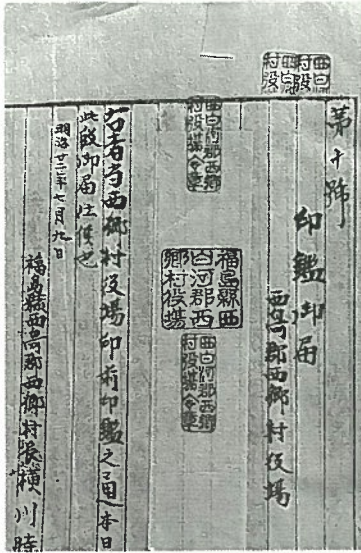
昔の写真、昔のお話などをさがしております。
ご協力下さい。

時代は武士というイメージがあったし、官吏といういかめしいイメージもあった。
この四人の用係の後の部屋では明治二十二年四月の立村のための準備が進められていた。各村から臨時に書類の書き換えのため有識者が集められた。その中には後の役場書記和知市蔵や第一期の村会議員となる和知謙次郎や小針弥五吉、真船彦太郎等が含まれていた。翌年の四月までに一万七千六百枚余が筆耕されている。大車輪の作業である。
国県の立村の指定は四月一日であったが、西郷村は間に合わなかったようである。西郷村の



▲初代村長 横川時次 (明治21.7.1~大正 6.10.29)

村名を使うのは七月からである。初代村長横川時次は当時の西白河郡では名望家であり、若干三十六才であったが内外より囁望されていた青年政治家である。六月十七日白河町で町長助役選挙があつたが横川が選ばれた。得票数は横川が十四票、追原開



▲西郷村公印第一号

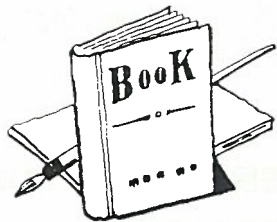
白河町長選からちようど十日後の六月二十七日、西郷村長及び助役選挙が行われ、予定通り村長には横川が、助役には小針喜助が選ばれた。小針四十六才横川より十才年かさである。この二人によつて西郷村の基礎が

築かれる。西郷村の村名は、和知菊之助頼が高かつたかがわかる。しかし、横川は栄光ある初代白河町長を西郷村との約束があるというこゝで断つてゐる。
土族の横川にとつて白河町長の座は白河藩十萬石藩主の座に等しかった。それを米村組一万石の大庄屋のイスとり換えたのである。十九年来戸長を務めた西郷に彼は愛着を感じたのであるうか。それとも西郷村の将来を信じ我が未来をかけたのであろうか。

七月一日議長和知三作名で村長の認下が下りた。横川は同日三日初登庁する。紋付袴の立ちである。朝日を背に浴び、颯爽と新村長が人力車でやって来る米街道には、彼を迎える住民がやはり紋付袴の正装で立ち並ぶ。
新しい西郷村はここから始まる。 つづく

「明治二十二年町村制執行に際し村名を附したるに深き原因あるなり、愈々分合と成り村名を附するに就て曰く、何式は山根などの説ありしも、山根の語は素々侮辱の意味より出でたる言葉なるにより茲に於て昔の地方語の通称を考察するに旧白河領分中今日の五ヶ村方面を指して東郷といひ、古閑、金山、社の三ヶ村を表郷と称へ、信夫村より以北を北郷と言うが如き、山根は西の郷なるより西郷村と唱へらる人、或は西郷村と呼びしも是は誤りにして西郷村と唱へし方正確なる村名なり」
こゝして村名が西郷村となつた。

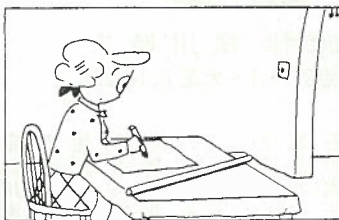
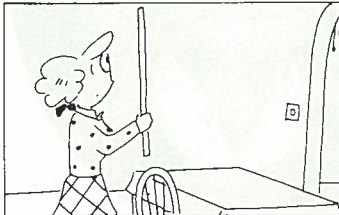
西郷村は平成元年 記念史編さん中!



ぼくがさき あせる心は じこのもと

さわやか 君

西村 宗



6月1日は人権擁護委員法が実施された日です

全国の人権擁護委員は、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせております。

わたしたちの村にも村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。

小田倉字後原66 林 邦 朗 ☎25-2041
熊倉字尖打山61 小 針 大 一 ☎25-1212
真船字芝原957 萩 原 時 子 ☎25-0203

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に御相談下さい。

第2・第4の窓口業務は休日になります

県内各警察署の窓口事務（運転免許証の更新事務、銃砲刀剣類や風俗営業とかの許可事務など）は、5月の第2・第4土曜日から休みになります。

事件、事故など急を要するものは、従来どおりです。詳しくは、警察署におたずねください。

白河警察署 ☎(23)3121

自動車税の納期限は5月31日です

- 自動車をお持ちの皆さんへ
自動車税の納期限は5月31日です。早めに最寄りの銀行、郵便局、農協などから納めましょう。
- 自動車税の減免について
身体の御不自由な方などが車をお持ちの場合は、自動車税が減免になる場合があります。詳細は県税事務所（☎22-2111）におたずねください。

おしらせ



5月14~20日は春の行政相談週間です

総務庁では、西郷村を担当する行政相談委員として、次の方を委嘱いたしました。

行政相談委員名	安 部 正 英
住 所	小田倉字後原 1
電 話	25-3655

行政相談委員は、総務庁長官が委嘱するもので、国の仕事を始め、J.R、NTTなどの仕事、県や市町村が国から委任されたり、補助

金を受けて行っている仕事についての苦情や要望・意見を受け、皆さんと役所などの間に立って、その解決を促進するよう相談に応じます。

なお、5月は「さわやか行政サービス推進月間」になっております。役所の仕事について「事務処理が遅い」、「昼休みに窓口を閉めている」、「役所や駅のトイレが汚い」など行政サービスに対する不満あるいはご意見をお持ちのかたは、この機会にぜひお出かけ下さい。

— 自衛官募集 —

防衛庁では、陸・海・空自衛官を募集しています。応募資格は、18歳から24歳までの日本国籍を有する男子です。

応募方法など詳しいことは、自衛隊募集事務所 ☎(24-0372)又は、役場総務課（☎25-1111 内線225）におたずねください。

入居者募集

村営住宅

村では下記の住宅の入居者を募集しております。

住宅名	岩下団地7戸
構造	中層耐火構造建
種別	第2種
部屋数	3部屋
家賃	月額28,000円

敷金は家賃の2カ月分で、共同の維持管理に要する費用は入居者で負担していただきます。

※申込用紙は、役場建設課（☎25-1111内線353）にあります。

なお、随時受付をしておりますので詳しいことは同課へお問い合わせ下さい。

今月の納税

国民年金保険料	2期
県税(自動車税)	全期